

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積(ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計(ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計(ha)	農業者数	貸付等予定面積合計(ha)		
八森地区	八森全域	273	30	158	207	115	273	
目名瀧地区	目名瀧、岩子	226	51	158	84	68	226	
水沢・高野々地区	水沢、高野々	335	75	248	95	87	335	
田中・沼田地区	田中、沼田、畑谷、坂形	339	76	234	116	105	339	
塙地区	塙	362	73	322	57	40	362	
石川・小手萩・内荒巻地区	石川、小手萩、内荒巻	334	100	289	70	45	334	

注1: 1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2: 「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3: 「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計(ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。